

2017年10月11日

奈良女子大学附属中等教育学校

副校長 吉田 隆

教諭 二田 貴広

2017年度プログラミング教育にかかわる公開授業のご案内

時下、皆様方には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、標記の公開授業呼びに研究協議を下記の通り開催いたします。万障お繰り合わせの上、是非ご出席くださいますようご案内いたします。

1 日 時 2017年11月6日(月) 受付9:30～9:50

2 場 所 奈良女子大学附属中等教育学校
奈良市東紀寺町1-60-1 Tel 0742-26-2571
近鉄奈良駅/JR奈良駅より循環バス15分(幸町下車)
※詳しくは次頁地図をご覧ください。

3 日 程 9:30～9:50 受 付
10:00～11:05 公開授業 ※本校は65分授業です
11:15～12:15 研究協議会、指導助言
12:15 閉会

公開授業 中学2年生 国語 (授業者 二田貴広教諭、中山涼一氏) パソコン教室
指導助言 奈良教育大学教職大学院教授 小柳和喜雄先生

4 会 費 500円(資料代、お茶菓子代として)

5 参加申込 下記内容をメール本文にご記入の上 11月1日(水)までにメール添付にてお申し込みください。 FaceBook のメッセージでも結構です。

1、ご所属 2、お名前 3、ご連絡先

申込先 奈良女子大学附属中等教育学校 国語科 二田貴広(ふただたかひろ)

連絡先 TEL 0742-26-2571 / メール t-futada@cc.nara-wu.ac.jp

※ご不明の段ございましたら、お気兼ねなく上記までお問い合わせください。

なお、当日は奈良国立博物館にて「正倉院展」が開催されています。この機会に足をお運びになってはいかがでしょうか。

本校より徒歩約15分、市内循環バスで5分程度の至近です。

6 公開授業について

学年、教室：2年生（中学2年生）A組 パソコン教室

授業者：二田貴広教諭、中山涼一氏（プログラミング講師）

単元名：「プログラミングと表現、プログラミング的思考と論理的思考」

※本授業は時間割上は「国語」ですが教育課程上は学校設定科目「情報と表現」です。

授業の流れ：

1、(5分) 本時の学習活動の説明

- ①最終発表のための中間報告会であること
- ②報告内容には必ず、従来の表現方法（模造紙やPower Pointなど）とプログラミングによる表現方法との比較を入れたメタ認知的な分析を入れること

2、(25分) グループでの発表準備

- ①グループ員同士でのお互いの表現戦略の共有をおこなうこと
- ②代表発表者の表現戦略の発表をわかりやすく印象的にするための工夫をすること
- ③本単元で習得したプログラミングによる表現スキルや、プログラミングによる表現とすでに身に付けてきた表現スキルとの対比から気づいたこと等が、今後の自分（たち）の表現にどう生かせるのかといったPortability（可搬性）の観点からの展望を述べること。

ねらい：自己の表現スキルのメタ認知と表現スキルのコンピテンシー化

3、(25分) 発表

4、(5分) 次時の予告と片付け

上記は、2017年度パナソニック教育財団による研究助成を受けた教育実践研究に関連する授業です。

研究課題名

中学校の教科等での論理的・創造的な思考力と「プログラミング的思考」を相乗的に育成する教育メソッドの開発 ～新たな表現方法と表現力の習得を軸として～

研究の成果目標

- 1、中学校の各教科で育まれる論理的・創造的な思考力と「プログラミング的思考」の相乗的な育成を可能とする学習活動を開発できる
- 2、プログラミングを「生きて働く『知識・技能』」であると生徒が実感し、自分自身の学習活動に活用できるリテラシーとしてプログラミングスキルの主体的な習得と活用を可能にする学習活動を開発できる
- 3、発表（表現）活動において、生徒に自身の表現スキルを戦略的に生かす態度と能力を涵養・育成できる

7 会場周辺地図

